

高岡市教育将来構想検討会議・学校教育小委員会
市域全体での適正配置、統合等に関する意見の整理

【第 1 回高岡市教育将来構想検討会議】

■学校の統合については、何度も話に上がっているが、地域から学校がなくなることに対する反発があって、話が止まる。新たな学校ができるというのであれば話も進むのではないかと。ただし、市の財政面でいかがかと。

【第 2 回学校教育小委員会】

■高岡西部中学校下においても小中一貫教育を進めていくべき、川原小学校は非常に小規模であり、千保川の浸水域にあって防災上も適切ではない。

■高岡市内には単級で 20 人弱/学年の小学校が複数あるが、スピード感をもって統合への対応が必要である。児童数が増えることによる摩擦も子どもの成長には必要である。平米小学校と定塚小学校の子どもは、体験する幅を広げるためにも統合が必要である。

■平米小学校の運動会を拝見したが、児童数が少なく運動会として成り立たない状況である。定塚小学校と早急に統合するべきである。

【第 2 回高岡市教育将来構想検討会議】

■高岡市では昔から学校の統合という話が出ていながら、諸般の事情もあって前に進んでこなかったという経緯がある。今回、五位中学校区において具体的な統合の内容が出てきているが、平成 30 年度から平成 36 年度への児童数の減少、市の厳しい財政状況、子どもへのより良い教育などを踏まえると、単なる数合わせということではないが、他の地域でも進めていく必要がある。先送りにしては厳しい状況がさらに厳しさを増していく。例えば国吉中学校などは、平成 36 年度で生徒数が 60 人、学級数が 3 クラスとなっているが、中学校は教科担任制であり、担任の教師が十分に配置されないという問題も出てくる。このような可哀想な状況にならないためにもスピード感をもって進めていく必要がある。

■人口減少下では、再編統合は不可欠であり、これまでも発言してきたが、スピード感が何より大事である。五位中学校区では新しい校舎の建設ということで、厳しい財政状況の中でどのように財源を捻出するのが課題である。これまで校舎の建設や用地の取得にどれだけの費用がかかるかといった資料は見られなかったと思うので、この点も踏まえて説明していく必要がある。また、今年は梅雨明けが早く、校舎の中が大変暑くなっている。これまで PTA からエアコンの設置について話があったかと思うが、再編統合の話が進まないと、それも中々進まないのではないかと。富山市でエアコン設置が進めば、高岡市だけが残ってしまう。校舎の建設も大事だと思うが、限られた予算をいかに環境整備にまわすかも大事だと思う。

■資料を見ると国吉中学校の生徒数が少ないように感じる。石川県では、小規模校がある場合、近隣校に向かうスクールバスを運行するという話を聞いている。どのくらいの数字でそうになっているのか分かれば教えてほしい。また、仮に実施する場合、費用面や地元の理解など色々あるかと思うが、どのような課題が考えられるか。

■過小規模の学校を放置すれば、教員の配置という教育環境の面でも、子ども同士の出会いという面でもデメリットしかない。ハコモノを新たに整備するのは予算がかかるので、スクールバスの運行などにより、学校を集約し、規模を大きくして予算を集中させるという対応もあると思う。

【第5回学校教育小委員会】

■1学年1学級だとクラス替えもない。自分の子どもがそうだった場合、色々な個性のある子どもに関わらせたいという思いがある。子ども達に一刻も早く中規模校の良さを味わってもらいたいと思う。来年の3月に1つの案が出るという話だったと思うが、五位中学校区の統合小学校の例を見ても、取りかかりから5年10年と長い期間がかかってくると思う。エアコンを入れるときに、統合が進まなければ、設備にお金をかけられないことになってくると、少ない財源で設備を進めていく観点から、スピード感を持って3～4年のうちに方向が見えて進めていければ良いと思う。

■再編統合について、既存の建物を活用するという考えが大事だと思う。小規模校、過小規模校が将来にわたって回復する見込みがないのであれば、スピード感を持って統廃合を進めるべきだと思う。中1ギャップの問題もあるし、せめて1学年複数の学級数が必要。財源の問題もあるので、既存の建物を使った統廃合を進めるべき。

■統廃合については、現在五位中学校区をメインに進めているが、順番はこだわらず、出来るところから既存の校舎等も活用して進めていきたいということだが、私も賛成である。小学校のスポーツ少年団など、1つの学校でチームを作ることが難しくなっており、複数の学校でチームを作り大会に参加している。そういったことから、スポーツに限らず影響が出てくると思うので、統廃合を進めていけばいいと思う。中学校の部活動についても教員の多忙化が言われているが、大規模校で教員がたくさん居ると1つの部活動を複数教員でみることができるし、子どもにとっても多様な活動を維持できる。部活動については、いつまでも学校に頼るべきではないと思うが、現状は学校で色々な部活動をしている以上、統廃合を進めていかなければならないのではないかなと思う。地域の力を活かしてスポーツをサポートしていけるような組織作りに繋がっていけば良い。

■再編を進めていかなければならない方向性だと思うが、教育委員会としてどのような案を持っているのか。考え方もぜひ聞かせていただきたい。